

第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び□の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

- 1 無線設備を所有する者
- 2 無線設備の操作を行う者
- 3 無線設備の管理を行う者
- 4 無線設備の操作の監督を行う者

〔2〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の周波数の偏差及び幅、□電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 高調波の強度等
- 2 変調度等
- 3 空中線電力の偏差等
- 4 電波の型式等

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の免許を取り消され、取消の日から2年を経過しない者
- 2 日本の国籍を有しない者
- 3 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 4 無線従事者の免許を取り消され、取消の日から5年を経過しない者

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が暗語を使用して通信を行っているとき。
- 2 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えているとき。
- 3 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないとき。
- 4 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用しているとき。

〔5〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 電波の型式の制限
- 2 通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 再免許の拒否
- 4 無線局の運用の停止

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遅滞なく免許状を返納し、免許状の再交付を受ける。
- 2 速やかに免許状を訂正し、その後最初に行われる無線局の検査の際に検査職員の確認を受ける。
- 3 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 4 速やかに免許状を訂正し、遅滞なくその旨を総務大臣に報告する。

第一級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信

〔8〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しであることが確実でない呼出しを受信したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 他の無線局が応答しない場合は、直ちに応答する。
- 2 直ちに応答し、自局に対する呼出しであることを確かめる。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 その呼出しが反復され、かつ、自局に対する呼出しであることが確実に判明するまで応答しない。

〔9〕 次の記述は、船舶局の機器の調整のための通信について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

海岸局又は船舶局は、他の船舶局から無線設備の機器の調整のための通信を求められたときは、 、これに応じなければならない。

- 1 遭難通信を行っている場合を除き
- 2 責任者の許可を得て
- 3 支障のない限り
- 4 一切の通信を中止して

〔10〕 次の記述は、デジタル選択呼出通信（遭難通信、緊急通信及び安全通信を行う場合のものを除く。）における呼出しに対する応答について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

船舶局は、自局に対する呼出しを受信したときは、 以内に応答するものとする。

- 1 3分
- 2 5分
- 3 10分
- 4 15分

〔11〕 船舶局は、デジタル選択呼出装置を使用して156.525MHzの周波数の電波により誤った遭難警報を送信した場合に、無線電話によりこれを取り消す旨の通報を送信するときに使用する電波の周波数はどれか。次のうちから選べ。

- 1 156.8MHz
- 2 156.65MHz
- 3 156.4MHz
- 4 156.3MHz

〔12〕 156.8MHzの周波数で遭難呼出しを行う際に、遭難信号MAYDAYは何回送信しなければならないか。無線通信規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

- 1 2回
- 2 4回
- 3 1回
- 4 3回